

# 3学年通信

## Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

3 学年通信 29 号 通算 209 号

2017. 6. 5 (月) 226 日前

### 県高校総体を終えて

昨日を持って主会期の競技が終了しました（水泳競技は 6 月第 4 週）。嬉しいニュースもあり、無念な結果もありました。今回大会で高校生活の競技生活を終えた諸君、昨日までの 2 年間 2 カ月を思い出して欲しい。短い時間ながら仲間と共に目標に向かって練習してきた。そうして過ごした時間はアナタの大きな自信になり財産である。今はそんなことを冷静に考えることはできないかもしれない。少しだけ時間がかかるかもしれない。それは失恋に近いかもしれない。松任谷由実さんは「失恋から立ち直るには付き合った時間の 3 分の 1 の時間が必要だ」と言っている。高校入学時から思い描いていた人はもちろん、小学校や中学校から今大会を目標としていた人はなおさらのこと今すぐに切り替えること次に進むことは容易では無いと思います。しかし、私達は入学時から全てにおいて目標を「日本一」と定めた学年である。今回、東北大会やインターハイ出場となった諸君は日本一のチャンスが残っている。それが一縷の望みだとしても、私達にとっては輝ける星なのだ。ぜひ、今回目標を達成できなかった（私を含めた）仲間達の思いも背負って次のステージを戦って欲しい。思いは重いかもしれないけれど、それはきっと最後最後は力となってくれるはず。ぜひ、私達を背負って連れて行って。それは野球部の甲子園予選、吹奏楽コンクールも同じ。皆で精一杯応援するから全国のテッペンへと連れて行って。くれ。

今日の朝は合同 SHR を行う。それは 2 つの意味がある。1 つは今日までの頑張りを互いに讃えあうこと。そして、もう 1 つは「今日から学びのギアを 1 つ上へシフトすること」だ。後者は部活動引退とは無関係に全 3 年生諸君が必要なことだ。学生の本分である「学び」と、今までよりさらに深く濃く対峙する必要がある。それは、高校生活の「シメ」をきっちり結び卒業するためであり、目指す志望校合格に向けた架け橋であり、将来「世に尽くす人に成る」ための大切なレッスンでもある。しかし、私は諸君に「ただ勉強することだけ」は求めない。時間をかけ量をこなすことは、学びの第一歩であるけれど（そこから始める人は今すぐな！）、なぜこのような間かけがあるのか、このような考え方がなぜ必要か、という問題に託された「意味や意義」を感じ取れる人に成って欲しいと思うのです。この通信も含め「万物に意味がある」と私は思いたいのです。それは「アナタ」という存在に対してもです。今までより少しだけ時間をかけ学ぶことができます。また米興の 2 年余で培ってきた素養もあります。学びながら「学びとは」そして「私の人生は」や「私達を取り巻く社会は」を分析し考えてみる。ついには最大のテーマである「生きるということ」へと思いを巡らせてくれることを期待します。実は、このようなことを私が考えたのは今回投稿の HA さんが大きく影響しています。彼女は数日前に質問（相談）に来てくれました。それは数学の学び方についてはあるのだけれど、このことについて 2 人で議論を深めると最後には「どう生きるか」に至るのです。それを私は「真理の探究」と呼ぶのだけれど、何でも究極はそこだと思うのです。それは、皆さんが今後も人生のテーマとして一生考えて欲しいことなのです。終



### 部活に対する愛を伝えます！！！！ 調理科学部部長 H. Aさん

私たち 3 年生は 6 月 2 日をもって部活を引退しました。本当に本当に本当に本当に大好きな部活で引退なんてしたくなかったです。今まで言ったことのなかった調理部への愛を叫ぶのにこの場をお借りします。すいません。

まず、1、2 年生はとっても可愛くていい子揃いでした。先輩後輩の距離がとっても近くていつでもどこでも全力で手を振ってくれたり、あいさつしてくれたり。『先輩がいないと静かで寂しい』なんて泣かせてくれますね…

そして、顧問の先生方。渡部先生、調理部のお母さんであり、私たち 3 年生の良き理解者です。部活中にこぼす私たちの愚痴を笑って聞いてくださり、アドバイスをくださりました。宮下先生、調理のことで知らないことはないんじゃないかなー？って思うほどの知識量をお持ちでいつも驚かされてばかりでした。調理のこと以外でも受験で不安を抱える私たちにたくさんのアドバイスをくださりました。とっても優しく面白くて素晴らしい先生に支えられてできた部活でした。先生にいただいた『あなた達は私たちの希望です。』という言葉に胸に頑張ります。

せっかくなので 3 年生は 1 人ひとり紹介します。

1 組のゆかりどーん。

ウコギ大好きのリケジョ。いつも冷静で中途半端なボケをするとズバッと一刀両断…笑

2 組のるる(ひかる)ちゃん。

いつでもおっとりふんわり系 部活に癒しをもたらしてくれる可愛いアイドルちゃん

2 組のまあやあ〜。超絶可愛い本物の天然ちゃん。この子には度肝を抜かれた…笑

3 組のゆーみん。

調理部の恋愛マスター♡いつもみんなのこと見て行動してくれるととってもとっても気がきく優女

3 組のおゆか〜。知的な雰囲気は部活のときは封印して、部活を盛り上げてくれてはじけとんでたなあ〜笑 とにかくゆーみんのが大好きで……

3 組のひかる。ピリ辛コメントもできちゃう面白くて優しい美人さん。

ただの美人だと思ってる痛い目見ますね 笑

4 組のあやびー。しっかり者でツッコミも切れ味抜群、涙を誘うようなことまでさらっと言えちゃって…。まあ何と言ってもサトリ世代の代表ですね

4 組のあやのちゃん。

ツボが本当に浅い…笑 いつも静かで冷静に見えるけど意外にズバッとコメントできちゃう…笑

5 組のきょん(きょうこ)ちゃん。守備範囲の広さはきっと学年 1！ 狂子はいつでも健在ですね

5 組のかみを(ドン)。独特の世界観でみんなを圧倒して統率する本物のボス 笑

かみをちゃんの世界観にはいつも驚かされてばかり…笑

こんな個性あふれる仲間たちと一緒に部活ができて本当に幸せでした私にとって部活は本当に落ち着ける場所であり、自分をさらけ出せる数少ない場所でした。優しい先生方、可愛い後輩、超がつくほど個性的な仲間たちと一緒に過ごせた部活は私にとって最高の宝物です。そして、出会えた仲間たちも宝物です。最後に、こんな部長でも“ありがとう”“大好き”と言ってくれたみんなのことが本当に大好きです。

勝手にメールを送ってしまいすいません。せっかくなので、学年通信に載せていただけると嬉しいです。By HA

\*調理科学部の調理実習は、いつも職員室で楽しみに待っていました？ 本当にゴチソウサマ。そして素晴らしい仲間乾杯！

### <バドミントン部>

- ◎男子団体 ベスト8
  - 2回戦 米沢興譲館 3-1 新庄神室産業
  - 3回戦 米沢興譲館 3-1 山形城北
  - 準々決勝 米沢興譲館 0-3 鶴岡工業
- ◎女子団体 3回戦敗退 (ベスト16)
  - 2回戦 米沢興譲館 3-2 天童
  - 3回戦 米沢興譲館 0-3 山形城北
- ◎男子ダブルス
  - MR・WD 3回戦敗退 (ベスト16)
- ◎女子ダブルス
  - AS・HM 2回戦敗退
  - YN・OY 1回戦敗退
  - AM・EH 1回戦敗退
- ◎男子シングルス
  - MR 2回戦敗退
  - WD 2回戦敗退
  - SR 2回戦敗退
- ◎女子シングルス
  - AS 2回戦敗退
  - OY 1回戦敗退
  - HM 1回戦敗退



### <フェンシング部>

- 男子学校対抗 準優勝 東北大会出場!
- 女子学校対抗 優勝 インターハイ出場!
- 男子個人フルーレ 優勝 OH インターハイ出場!
- 女子個人フルーレ 優勝 GY インターハイ出場!
- 準優勝 WA インターハイ出場!
- 第3位 YS 東北大会出場!
- 男子個人エペ 準優勝 OH 東北大会出場!
- 第3位 MG 東北大会出場!
- 女子個人エペ 優勝 EM インターハイ出場!
- 準優勝 KA 東北大会出場!

### <ホッケー部>

- 男子 米沢興譲館 vs 置賜農業 0-9 (0-6、0-3)
- 女子 米沢興譲館 vs 米沢商業 0-1 (0-0、0-1)
- 共に準優勝 東北選手権大会出場!

### <バスケットボール部>

- ◎ 男子 1回戦 山形明正 74-49 勝利!
- 2回戦 山形工業 52-70 惜敗
- ◎ 女子 1回戦 東海大山形 35-109 惜敗



### <卓球部>

- ◎ 男子シングルス KY 東北大会出場!



### <バレーボール部>

- ◎ 男子 1回戦 東海大山形 0-2 惜敗

### <ソフトテニス部>

- ◎ 男子 1回戦 鶴岡南 0-3 惜敗
- ◎ 女子 2回戦 酒田西 0-3 惜敗



### <弓道部>

- 男子 団体準優勝 東北大会出場! 女子 団体5位

大会から帰り、職員室に戻ると、一人職員室の明かりを灯して机に向かう横山先生の姿がありました。すぐにでも帰って愛しい妻子の顔を見たいところだったのですが、県大会の結果をまとめる横山先生の熱さに打たれて、これを書きます。六月とは思えない、とても寒い大会でした。他校が皆筋肉が強張って、力を出せない中、ツルハで大量のホッカイロを調達した、我らが川原武器(変換ミス)先生の知恵と愛情のおかげで、興譲館チームは男女そろってインターハイを掛けた決勝リーグに進出することができました。結果、女子団体が一勝三敗で五位、男子は三勝一敗で、準優勝となり、東北大会に進みます。初戦、第二戦と勝利して勢いに乗って優勝校と当たった男子と、初戦で優勝校と対戦して惜敗した女子との展開の違いが結果を左右したように思います。準優勝した男子の試合の様子を少し書きとめます。男子の初戦は、与し易い(くみしやすい)と考えていた山形南高校だったのですが、興譲館男子が控えて女子に暖かいコーヒー等を差し入れられたことによって、相手男子高の嫉妬と負けじ魂に火をつけてしまい、13中対13中の思わぬデッドヒートとなり、同中射づめ競射による4対3のきわどい勝ち上がりとなりました。先攻大前のSHが苦心的的中を続ける中、その苦難を乗り越えた立役者は、最後の落を務めたWKです。後方からチームを見ていて、冷静に試合を分析し、他の選手に不安の入り込む余地のないぐらい長いミーティングを繰り返してくれたので、成績も含め、ちょっと偉そうにするのを許してやってもいいかなと思うぐらいの頼もしさでした。YSは副部長として影に日向にチームを支え、弓道も団体競技であることを強く実感させてくれました。女子も、決勝で16射14中したOYを始め、新人戦準優勝チームらしく、堂々とした試合をしました。

\*大会からお帰りの原田先生を引きとめて「お願いします!」って書いて頂きました。今、ネットではすぐに大会結果を見ることが出来ますが「場の臨場感」を感じ取ることはできません。私はそれを少しでも知り感じたかったのです。原田先生、本当にありがとうございました。今回掲載は横山調査分なので間違いや抜けがあると思います。気づいた人は教えて下さい。つづく